

カリキュラム

B. 組織マネジメント生産管理	現場社員のための組織行動力向上
組織力強化	

コースのねらい	企業の仕組みや、業界の背景について理解を深め、一般社員のうちから経営者の視点を理解し、上司の補佐や後輩の育成を行い、生産性向上のためのビジネス感覚を養うことにより、自ら主体的に社内の問題発見・業務改善を現場から発信するために必要な知識、技能を習得する。
---------	--

	「基本項目」	「主な内容」	訓練時間 (H)
講義内容	1 企業組織と生産活動	(1) 組織を動かす中堅 現場社員に求められる役割について全体像を理解します。特に、主体性をもって行動するとともに、フォローシップとリーダーシップを発揮し、組織の期待に応えていくことを強調します。 (2) 現場社員に期待される能力 現場社員に望まれる役割と、その達成に必要な能力をモデルを用いて紹介しながらこの研修の最終ゴール(期待される現場力)を明確にし、参加者を動機付けます。	1.5
	2 状況変化に対応する現場力	(1) コミュニケーションの技術 権限を持たない現場社員の最大の武器であるコミュニケーションを①正確性②説得性③共感性の3つの点から演習を交えて学びます。 (2) 後輩指導 現場力継承の根幹となる計画的なOJTの進め方と手法を学びます。	3.5
	3 フォロワーシップと組織行動力	(1) 組織行動力の向上(チームワークの向上) 集団で仕事を進める際のポイントや、集団行動のもつ特性を学びます (2) 自己啓発と今後の行動計画 研修全体を振り返り、役割を果たすために明日から行うことを、キャリアビジョンを意識した自己啓発の観点と、職場ですぐに実践する行動計画の2点で整理します。行動計画のなかでは、フォローシップの観点から組織(上司)への提言を行うことを改めて意識させ行動を促します。	1.0
合計時間			6.0

カリキュラム作成のポイント
<ul style="list-style-type: none"> ・職場のリーダー・中堅クラスが果たすべき役割の全体像を学び、役割を果たすために必要な考え方・スキルについてポイントを絞り学習します。 ・演習やロールプレイングを通じて、実践的に学びます。

講師から一言
職場のリーダー・中堅クラスが果たすべき役割の全体像を学び、役割を果たすために必要な考え方・スキルについてポイントを絞り実践的に学習します。